

150人が竹林整備

富山・呉羽丘陵

富山市の竹林整備ボランティア写真展は19日、同市古沢の呉羽丘陵で行われ、県内外の有志者約150人が里山の環境保全に汗を流した。

竹林整備は今回で15回目。

参加者はのこぎりで竹や雑木を切り倒した。クワを使って丁寧にタケノコを掘り起こす人の姿も見られた。作業後、参加者は「八戸せんべい汁」を味わって疲れを癒やした。切った竹はチップに加工し、肥料として跡地に散布する。



富山新聞 平成26年4月20日(日)

里山維持へ竹伐採

市民ボランティア

富山市民のボランティアによる竹林整備が19日、同市古沢の呉羽丘陵で行われ、約150人が美しい里山の維持に汗を流した。写真。

呉羽丘陵では、生い茂る竹が日光を遮って他の植物の生育を妨げることが問題となっている。市民ボランティアによる伐採は、2005年度か

ら行っており、昨年までに約3・6畝を整備してきた。

この日は、富山造園業協同組合やNPO法人「きんたろ



う倶楽部」のメンバーらが参加。協力してのこぎりで根元から切り、手際よく作業を進めた。切った竹は機械で碎き、後日、同丘陵にまく。

北日本新聞 平成26年4月20日(日)